

一般会計予算決算常任委員会
理科大分科会記録

平成30年2月26日

【開催日】 平成30年2月26日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午後2時10分～午後2時20分

【出席委員】

分科会長	高松秀樹	副分科会長	藤岡修美
委員	奥良秀	委員	笹木慶之
委員	中村博行	委員	松尾数則
委員	森山喜久	委員	山田伸幸
委員	吉永美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【執行部】

大学推進室長	松永信治	大学推進室副室長	大谷剛士
大学推進室職員	榎坂昌歳		

【事務局出席者】

局長	中村聡	議事係長	中村潤之介
----	-----	------	-------

【付議事項】

- 1 承認第1号 平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第6回）に関する専決処分について
- 2 議案第1号 平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回）について

午後2時10分 開会

高松秀樹分科会長 ただいまより、一般会計予算決算常任委員会理科大分科会

を始めます。まず最初に承認第1号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算（第6回）に関する専決処分について、執行部、説明をお願いします。

大谷大学推進室副室長 承認第1号は、平成29年度山陽小野田市補正予算（第6回）に関する専決処分であります。資料6ページ、7ページをお開きください。この補正予算は、C棟空気調和設備工事及び危険物倉庫設置工事の入札手続を進めるためのものです。これら工事は、入札不調により平成29年度内に完成させることができなくなり、平成30年度までの工期設定をしなければならなくなりました。一方で、C棟空気調和設備工事は動物飼育に係るC棟の主要工事であり、また、危険物倉庫設置工事はA棟、B棟及びC棟の実験排水等を処理するほか、薬学部の実験用薬品や実験廃棄物の保管のための施設で、いずれも速やかに再入札を行い、完成を急ぐ必要がありました。しかしながら、入札手続を進めるためには予算の裏付けが不可欠となり、議会を招集する時間的余裕がなかったため、地方自治法第179条第1項の規定により、平成29年12月25日に専決処分を行ったものであります。このたびの補正予算では、C棟空気調和設備工事及び危険物倉庫設置工事の総事業費は5億円で、平成29年度の予算額は前払金の2億円、平成30年度の予算額は残りの3億円としておりますので、平成29年度予算額から3億円を減じて、平成30年度予算に同額を計上する予算操作をしております。まず、歳入歳出予算ですが、2款総務費、7項大学費、1目大学費、84億9,746万4,000円を3億円減額し、81億9,746万4,000円とするものであります。この減額により、当該事業における財源についても変更を行い、18款繰入金、1項基金繰入金、1目財政調整基金繰入金、1節財政調整基金繰入金の財政調整基金繰入金を7,500万円、21款市債、1項市債、1目総務債、2節大学債の大学校舎整備事業債を2億2,500万円減額しています。なお、減額いたしました3億円につきましては、同額を債務負担行為として設定しております。資料3ページをお開きください。第2表債務負担行為補正と

いたしまして、山口東京理科大学薬学部校舎建設事業といたしまして、期間は平成30年度、限度額を3億円として設定しております。以上で説明を終わります。御審議のほど、よろしくお願いいたします。

高松秀樹分科会長 はい、委員からの質疑を求めます。

山田伸幸委員 今回のこの補正は、期間的にも余裕があったのではないかと思っているんですけど、議会の開催を求める、本当のそういういとまがなかったのかどうなのか、説明してください。

松永大学推進室長 今回の専決については、入札の手続を始めるときに、年度を越える場合は予算の裏付けとして債務負担行為をとっておかないと、入札の書類が回りません。先般申し上げましたように、とにかく急いで入札をしたいということで作業を進めていまして、何とか12月の終わりぐらいには入札書の準備に入れそうだったということでした。それでやっても今回のC棟の入札は2月6日になったということですが、その時点で予算の裏付けがなければ、この入札関係の書類の決裁が取れませんので、一応債務負担行為で次年度に送る分について専決をさせていただいて、入札手続を進めさせていただいたということにして、議会を開いていただく余裕はなかったということです。

高松秀樹分科会長 ほかに質疑はよろしいですか。なければ質疑を終結します。続きまして議案第1号、平成29年度山陽小野田市一般会計補正予算(第8回)について、執行部、説明をお願いします。

大谷大学推進室副室長 議案第1号は、平成29年度山陽小野田市補正予算(第8回)についてです。資料36ページ、37ページをお開きください。2款総務費、7項大学費、1目大学費、81億9,746万4,000円を1万円増額し、81億9,747万4,000円とするものであります。このたびの補正は、平成29年度の人事院勧告に基づき給料表の

改定が行われることに伴い、3節職員手当等、時間外勤務手当を1万円増額するものであります。また、山口東京理科大学薬学部校舎建設事業に対しまして、企業版ふるさと納税による寄附金を650万円充当することといたしましたので、当該事業の財源を組み替えることとし、その他の財源として当該寄附金650万円増額し、地方債の市債を490万円、一般財源を159万円減額しております。以上で説明を終わります。御審議のほど、よろしく願いいたします。

高松秀樹分科会長 はい、委員から質疑はありますか。

山田伸幸委員 今回の寄附金、これは特定目的の寄附金だったのか。

大谷大学推進室副室長 企業版のふるさと納税ということで、理科大の事業へという寄附金です。

笹木慶之委員 時間外手当1万円の補正ですが、予算の作製時期とこれからの勤務期間、あえて1万円補正しなくてはいけないんですか。人事院勧告ということになれば、それは名のとおりはいいんですけど、これから執行するものもあるのではないんですか。1万円といたら時間数にしたら幾らですか。努力してそれがクリアできないのかなと思います。市債と寄附金の財源組替えはわかりますけど、いかがですか。

松永大学推進室長 御指摘の趣旨は重々理解ができるわけですが、これは人事サイドのほうで人勧実施に伴う調整ということで私たちも指示を受けていますので、そういう趣旨に基づいて、この7項大学費の中の時間外についてもその方針に基づいて補正をさせていただいたということです。

高松秀樹分科会長 よろしいですか、ほか質疑ありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）それではこれで質疑を終結します。以上で、一般会計予算決算常任委員会理科大分科会を終了します。お疲れ様でした。

午後 2 時 2 0 分 散会

平成 3 0 年（2 0 1 8 年）2 月 2 6 日

一般会計予算決算常任委員会理科大分科会長 高 松 秀 樹